



平成 29 年 10 月 31 日

各 位

会社名 株式会社 魚 力
代表者名 代表取締役社長 山田雅之
(コード番号 7596 東証第一部)
問合せ先 執行役員経営企画室長 山田虎生
(TEL. 042 - 525 - 5600)

平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計業績予想数値と実績との差異に関するお知らせ

当社は、平成 29 年 5 月 8 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間（平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日）の業績予想と実績に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計連結業績予想数値と実績との差異 (平成 29 年 4 月 1 日～平成 29 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前 回 発 表 予 想 (A)	百万円 13,300	百万円 290	百万円 340	百万円 270	円 銭 19.63
実 績 (B)	12,764	248	279	187	13.64
増 減 額 (B-A)	△535	△41	△60	△82	
増 減 率 (%)	△4.0	△14.3	△17.7	△30.5	
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 29 年 3 月期)	12,764	301	273	188	13.55

2. 差異が生じた理由

売上高は、小売事業において新規出店はあったものの、既存店が計画を下回ったため当初計画を下回りました。

このため、粗利益率は概ね計画どおりでありましたが、売上総利益が計画を下回りました。売上高の伸び悩みに応じ人件費など販売管理費の削減に努めましたが、これらの結果として、営業利益及び経常利益が当初計画を下回りました。

持分法適用関連会社であるウオリキ・フレッシュ・インク（米国ニュージャージー州）に関する持分法による投資損失を営業外費用に計上したことなどから、親会社株主に帰属する四半期純利益が計画を下回りました。

なお、第 3 四半期以降、計画を上回る出店を見込んでいることなどから、通期の業績見通しにつきましては現時点での修正はありません。

平成 30 年 3 月期第 2 四半期累計の実績の詳細につきましては、本日公表の「平成 30 年 3 月期 第 2 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」をご参照ください。

以 上